

2025 年 12 月 26 日

各 位

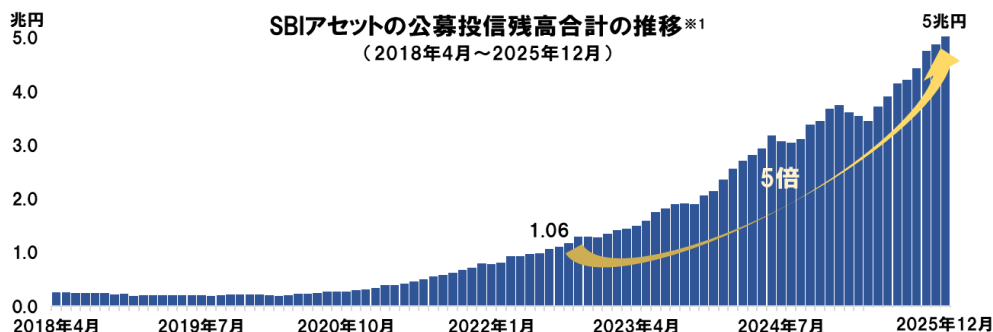
会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社  
(コード番号 4765)  
(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)  
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

## SBI アセットマネジメントの運用する公募投信の純資産は 5 兆円突破 1 兆円から 3 年半で 5 倍に、SBI 岡三・レオス含む 3 社で 8 兆円、業界 8 位へ

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社（以下「SBI アセットマネジメント」）が設定・運用しております公募投資信託の純資産残高合計が 5 兆円を突破しましたのでお知らせいたします。

SBI アセットが設定・運用する公募インデックスファンドは、2.5 兆円を超える純資産残高を有する「SBI・V・S&P500 インデックス・ファンド」を含め、3.1 兆円を超過している米国株式投資型インデックスファンドに加え、「SBI・全世界株式インデックス・ファンド」などの全世界株式及び「SBI・i シェアーズ・インド株式インデックス・ファンド」などの新興国株式に投資を行うファンドなど、インデックスファンド中心に残高を拡大してきました。

アクティブファンドにおいても、「SBI 日本高配当株式（分配）ファンド（年 4 回決算型）」や「SBI 欧州高配当株式（分配）ファンド（年 4 回決算型）」など、多様な地域に投資を行うファンドとともに、「成長」と「分配」を追求する年 4 回決算型シリーズも 16 ファンドを提供しています。また 2,530 億円に到達した「SBI・i シェアーズ・ゴールドファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」、「SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド」及び「SBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド（年 4 回決算型）」などのオルタナティブ投資型、「SBI 次世代テクノロジー戦略ファンド」といったテーマ型ファンドの設定も進め、ご投資家の皆さまの様々なニーズにお応えする品揃えの拡充を進めており、各ファンドも順調に資産残高を伸ばし、2022 年 7 月の 1 兆円超えから 3 年半足らずで 5 倍に拡大しました。



また SBI グローバルアセットマネジメント・グループでは、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社 が設定・運用する「ROBOPRO ファンド」は設定来 2 年弱で純資産 2,200 億円を、「外貨建 MMF（米ドル）」が設定来 10 ヶ月で 700 億円を突破するなど、2022 年 12 月の SBI グループ入り以来、SBI とのシナジーを活かして 2 倍超の運用残高拡大となり、1 兆 8,259 億円の公募投資信託を運用しております。

また、2025 年 12 月 1 日の SBI レオスひふみ株式会社との合併により当社の子会社となったレオス・キャピタルワークス株式会社の、1 兆円を突破したひふみ投信マザーファンドをはじめとする公募投資信託残高の 1 兆 3,566 億円を合わせたグループの公募投資信託残高は 8 兆 1,756 億円※2を超え、グループとしては業界 8 位※3に匹敵する残高になるなど、グループを挙げて投資家の皆さまの多様なニーズにお応えする商品を提供することで広くご支持をいただいております。

SBI グローバルアセットマネジメント・グループ各社は、今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供することにより、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1: SBI アセットの残高推移は、合併前の SBI グループ（SBI アセット、SBI 地方創生、SBI ボンド・インベストメント）の残高を含む。

※2: SBI グローバルアセットマネジメント・グループの SBI アセット以外の各社残高及びグループ残高合計は 2025 年 12 月 25 日現在。

※3: 投資信託協会公表情報（2025 年 11 月末現在）を基に SBI アセットマネジメントが調査。 \*公募投資信託残高は外国投信を除く金額

\*\*\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*\*\*

SBI グローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@siglobalam.co.jp

SBI アセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 311 号、加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会)